

(14) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

事業名	河川改修事業(芦田川水系高屋川) アシダガワ タカヤガワ		
事業主体	国土交通省		
施行地	広島県福山市神辺町神辺地先 フクヤマ カンナベチョウ カンナベ		
事業費	95,000 (千円)	国費	95,000 (千円)
内容	芦田川水系高屋川では、「芦田川水系河川整備計画」に基づき、洪水氾濫等の対策として堤防強化(浸透対策)等の事業を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して堤防強化(浸透対策)を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。		

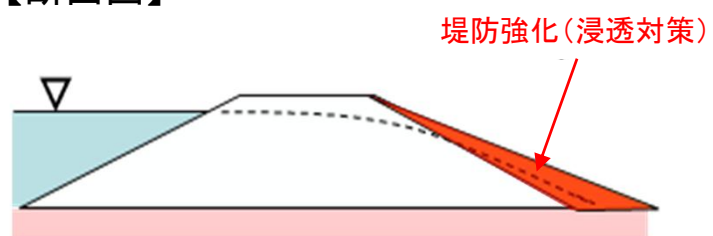
堤防強化(浸透対策)を実施し、洪水による浸水リスクを低減させる。

【位置図】



【断面図】

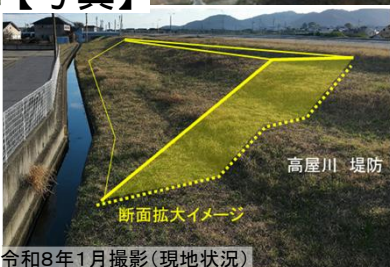
(A-A' 断面)



【平面図】



【写真】



凡 例

- 赤 推進費施行箇所
- 黒 施行完了箇所

浸水想定エリア(680ha)
浸水戸数(約5,000戸)

(15) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

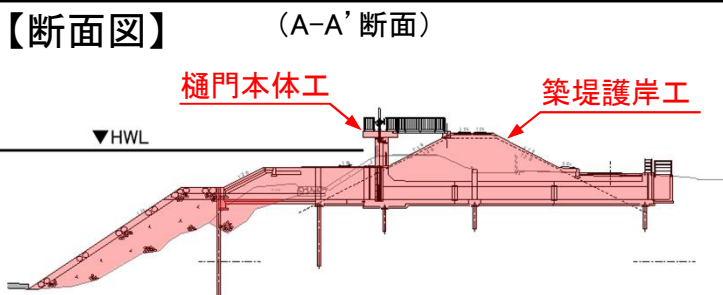
事業名	河川改修事業(吉野川水系旧吉野川) ヨシノガワ キュウヨシノガワ		
事業主体	国土交通省		
施行地	徳島県板野郡松茂町広島小ハリ地先 イタノグン マツシゲチョウ ヒロシマ コ		
事業費	230,000 (千円)	国費	230,000 (千円)
内容	吉野川水系旧吉野川では、「吉野川水系河川整備計画」に基づき、洪水氾濫等の対策として築堤護岸工等の事業を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して築堤護岸工、樋門本体工を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。		

築堤護岸工等を実施し、洪水による浸水リスクを低減させる。

【位置図】



【断面図】



【平面図】



【写真】

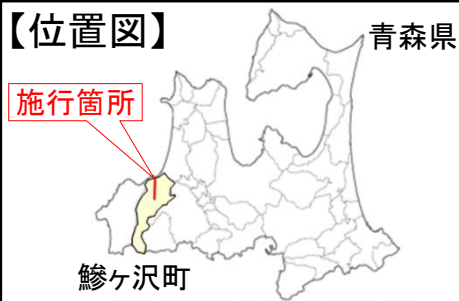


(16) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

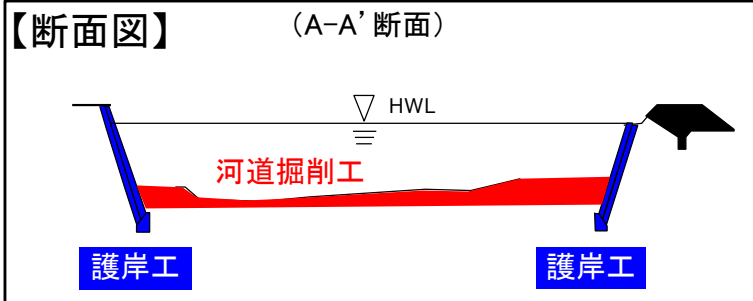
事業名	河川激甚災害対策特別緊急事業(中村川水系中村川) ^{ナカムラガワ}		
事業主体	青森県		
施行地	青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸地先 ^{ニシツガル アジガサワマチ マイト}		
事業費	340,000 (千円)	国費	170,000 (千円)
内容	中村川水系中村川では、「中村川水系河川整備計画」に基づき、洪水氾濫等の対策として河道掘削工等の事業を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して河道掘削工を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。		

河道掘削工を実施し、洪水による浸水リスクを低減させる。

【位置図】



【断面図】



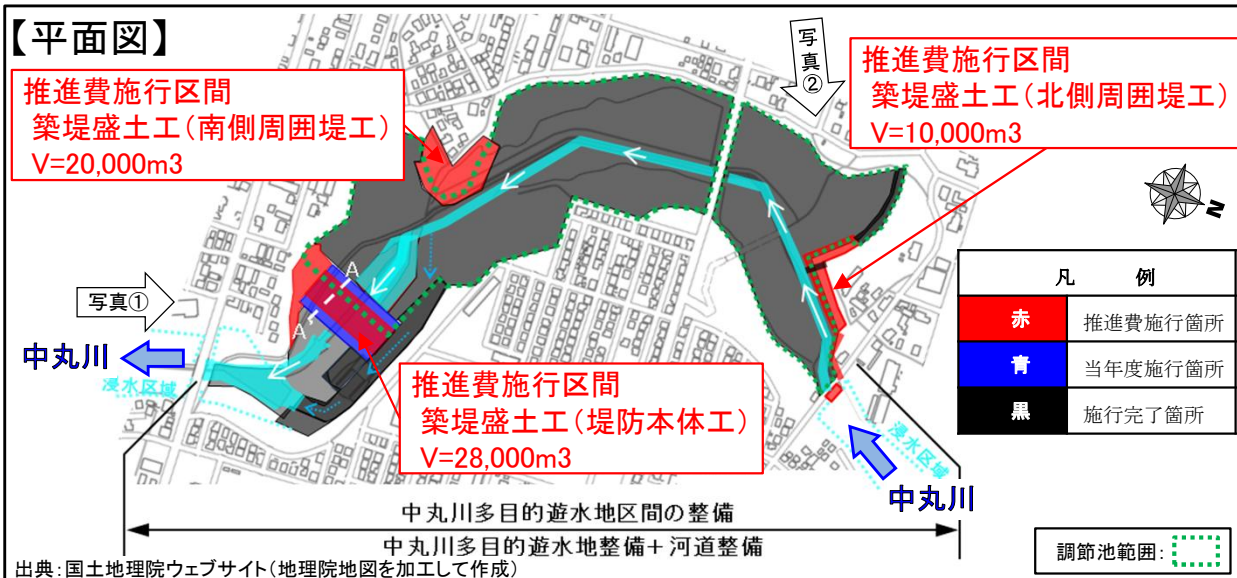
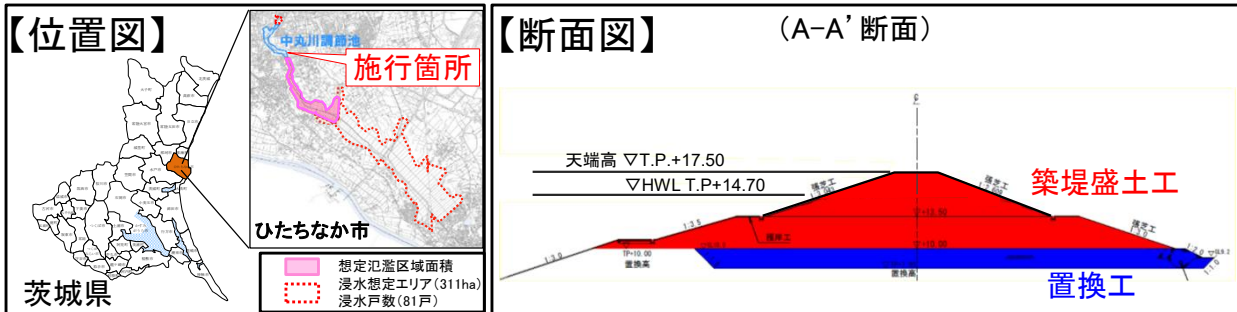
【平面図】



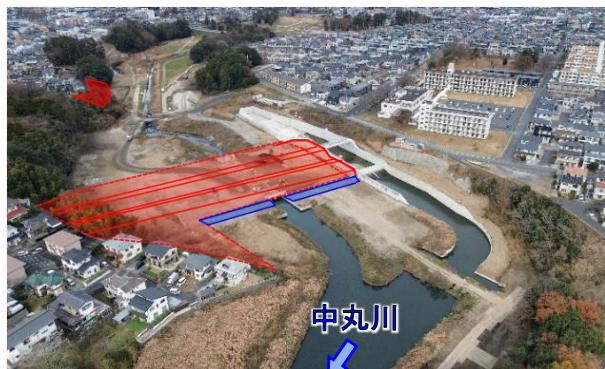
(17) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

事業名	大規模特定河川事業(那珂川水系中丸川) ^{ナカガワ ナカマルガワ}		
事業主体	茨城県		
施行地	茨城県ひたちなか市東石川地先 ^{ヒガシシカワ}		
事業費	694,000 (千円)	国費	347,000 (千円)
内容	那珂川水系中丸川では、「那珂川水系那珂川圏域河川整備計画」に基づき、洪水氾濫等の対策として築堤盛土工等の事業を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して築堤盛土工を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。		

築堤盛土工を実施し、洪水による浸水リスクを低減させる。



【写真①】



【写真②】

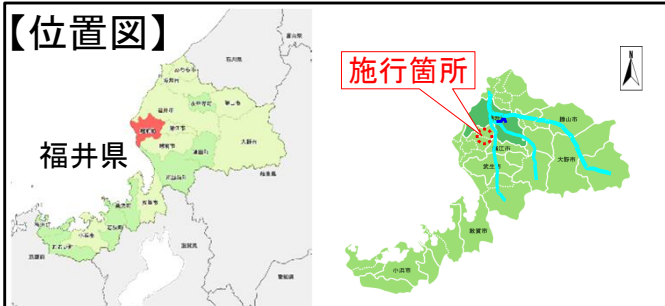


(18) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

事業名	大規模特定河川事業(九頭竜川水系天王川) ^{クズリュウガワ} ^{テンノウガワ}		
事業主体	福井県		
施行地	福井県丹生郡越前町気比庄地先 ^{ニュー} ^{エチゼンチョウ} ^{キヒショウ}		
事業費	200,000 (千円)	国費	100,000 (千円)
内容	九頭竜川水系天王川では、「九頭竜川水系日野川ブロック河川整備計画」に基づき、洪水氾濫等の対策として築堤護岸工の事業を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して築堤護岸工を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。		

築堤護岸工等を実施し、洪水による浸水リスクを低減させる。

【位置図】



【写真①】



令和8年4月撮影(現地状況)

【写真②】



令和7年11月撮影(現地状況)

【平面図】



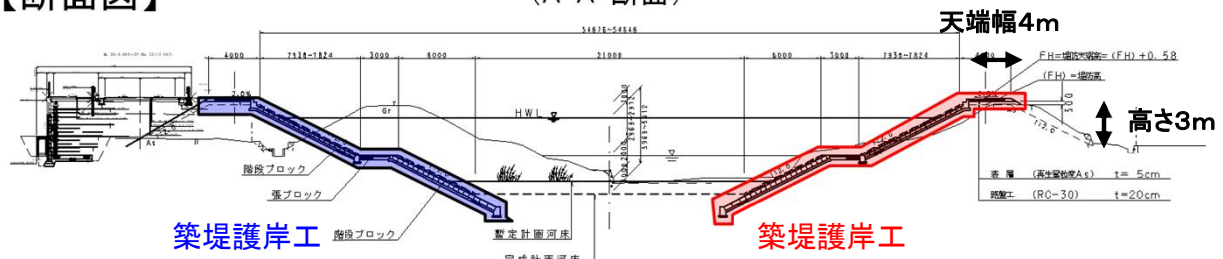
凡 例	
赤	推進費施行箇所
青	当年度施行箇所
黒	施行完了箇所

出典: 国土地理院ウェブサイト(地理院地図を加工して作成)

洪水浸水想定区域(計画規模1/20)
 浸水想定エリア(約180ha)
 浸水戸数(570戸)

【断面図】

(A-A'断面)



(19) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

事業名	大規模特定河川事業(武庫川水系武庫川) ^{ムコガワ}		
事業主体	兵庫県		
施行地	兵庫県尼崎市武庫川町4丁目地先 ^{アマガサキ ムコガワチョウ}		
事業費	200,000 (千円)	国費	100,000 (千円)
内容	武庫川水系武庫川では、「武庫川水系河川整備計画」に基づき、洪水氾濫等の対策として河床掘削の事業を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して河床掘削を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。		

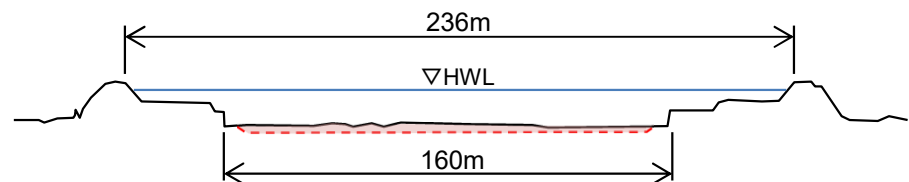
河床掘削を実施し、洪水による浸水リスクを低減させる。

【位置図】



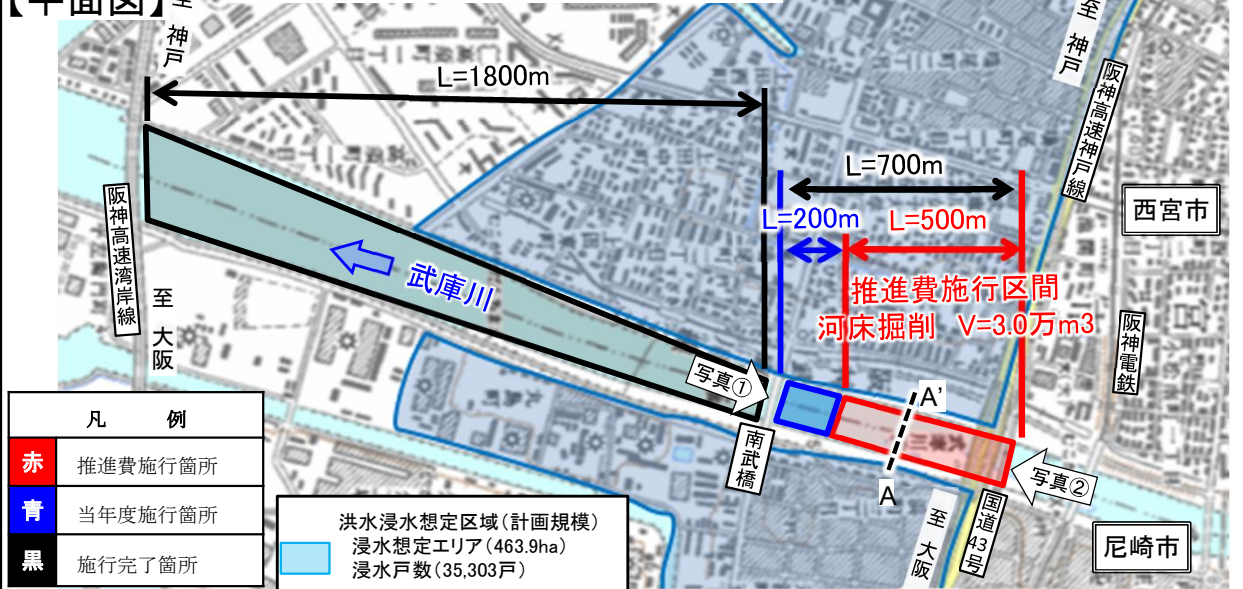
【断面図】

(A-A' 断面)



【平面図】

出典: 国土地理院ウェブサイト(地理院地図を加工して作成)



【写真①】



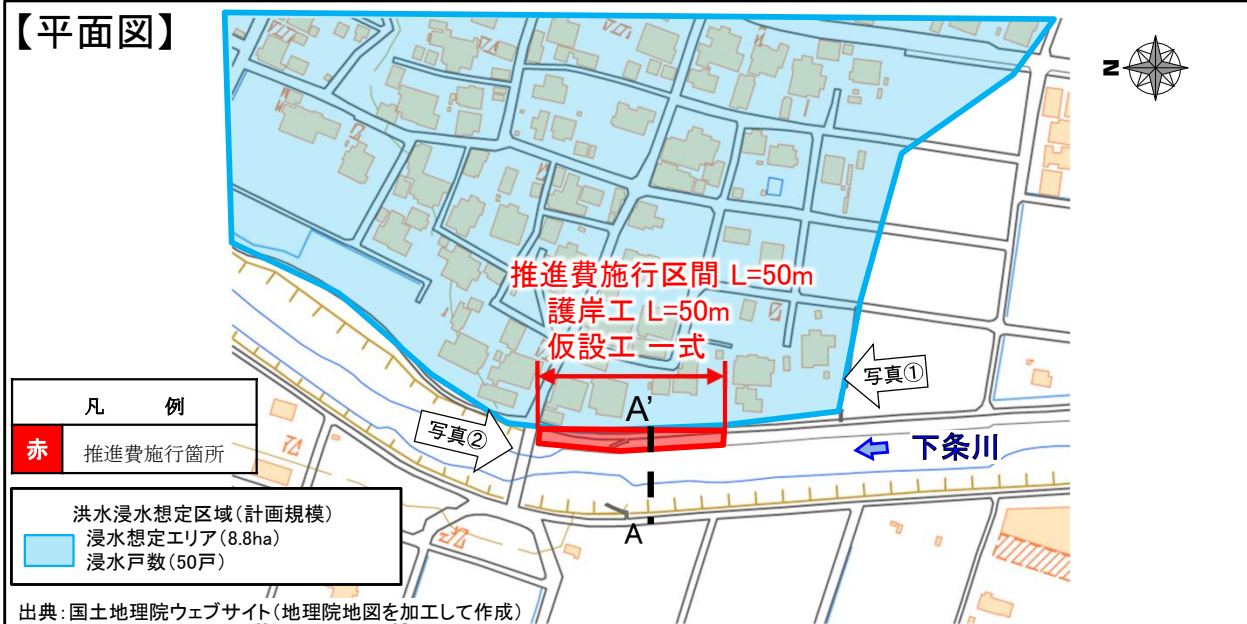
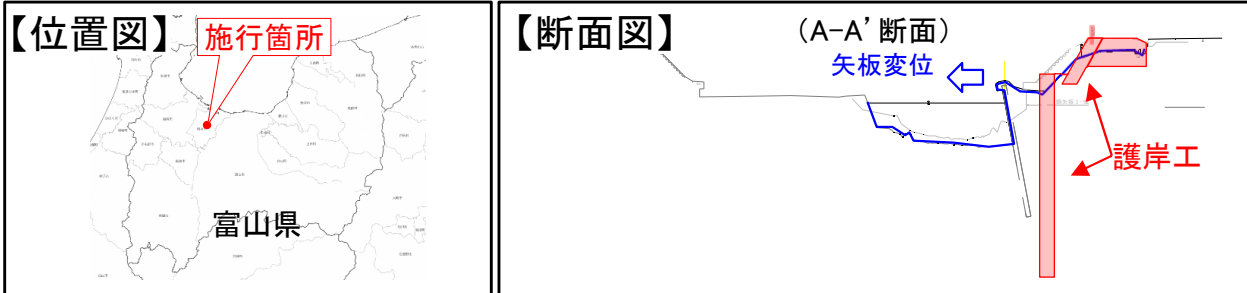
【写真②】



(20) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

事業名	防災・安全交付金事業(下条川水系下条川) ゲジョウガワ		
交付金計画名	総合的な治水対策の推進(防災・安全)		
事業主体	富山県		
施行地	富山県射水市橋下条地先 イミズ ハシゲジョウ		
事業費	340,000 (千円)	国費	170,000 (千円)
内容	下条川水系下条川では、「社会資本整備重点計画(第六次計画)」に基づき、洪水氾濫等の対策として護岸工の事業を実施している。 護岸の変状が確認され、今年度に入り対策工法が決定したことから推進費を活用して護岸工を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。		

護岸工を実施し、洪水による浸水リスクを低減させる。



(21) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

事業名	道路維持管理事業(一般国道41号)		
事業主体	国土交通省		
施行地	岐阜県下呂市門原地先		
事業費	200,000 (千円)	国費	200,000 (千円)
内容	一般国道41号では、「社会資本整備重点計画(第六次計画)」に基づき、道路法面や盛土の土砂災害防止対策を実施している。 今年度に入り巨石等に挙動が確認され、今後の降雨等により不安定化し道路へ落下するおそれがあることから、推進費を活用してロープ伏工等を実施することにより、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

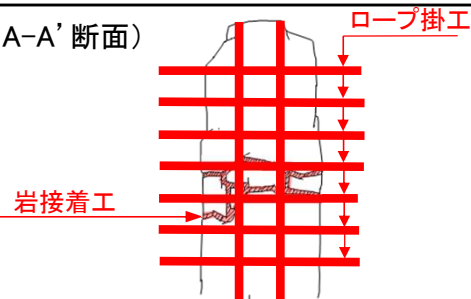
ロープ伏工等を実施し、通行者の安全・安心を早期に確保する。

【位置図】



【断面図】

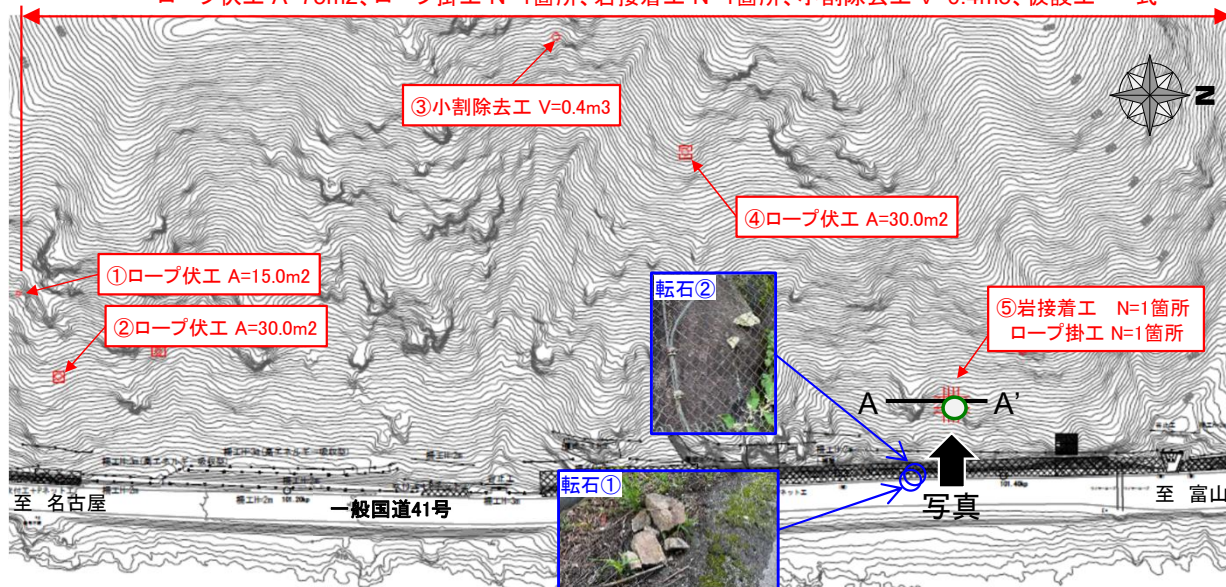
(A-A' 断面)



【平面図】

推進費施行区間 L= 350m

ロープ伏工 A=75m²、ロープ掛工 N=1箇所、岩接着工 N=1箇所、小割除去工 V=0.4m³、仮設工 一式



【写真】



(22) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

事業名	道路維持管理事業(一般国道202号)		
事業主体	国土交通省		
施行地	イトシマ ニジョウマチ シカカ 福岡県糸島市二丈町鹿家地先		
事業費	170,000 (千円)	国費	170,000 (千円)
内容	一般国道202号では、「社会資本整備重点計画(第六次計画)」に基づき、道路法面や盛土の土砂災害防止対策を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して、網状鉄筋挿入工等を実施することにより、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

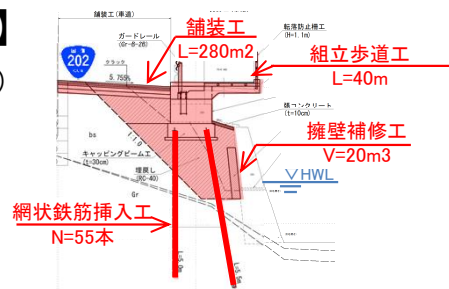
網状鉄筋挿入工等を実施し、通行者の安全・安心を早期に確保する。

【位置図】

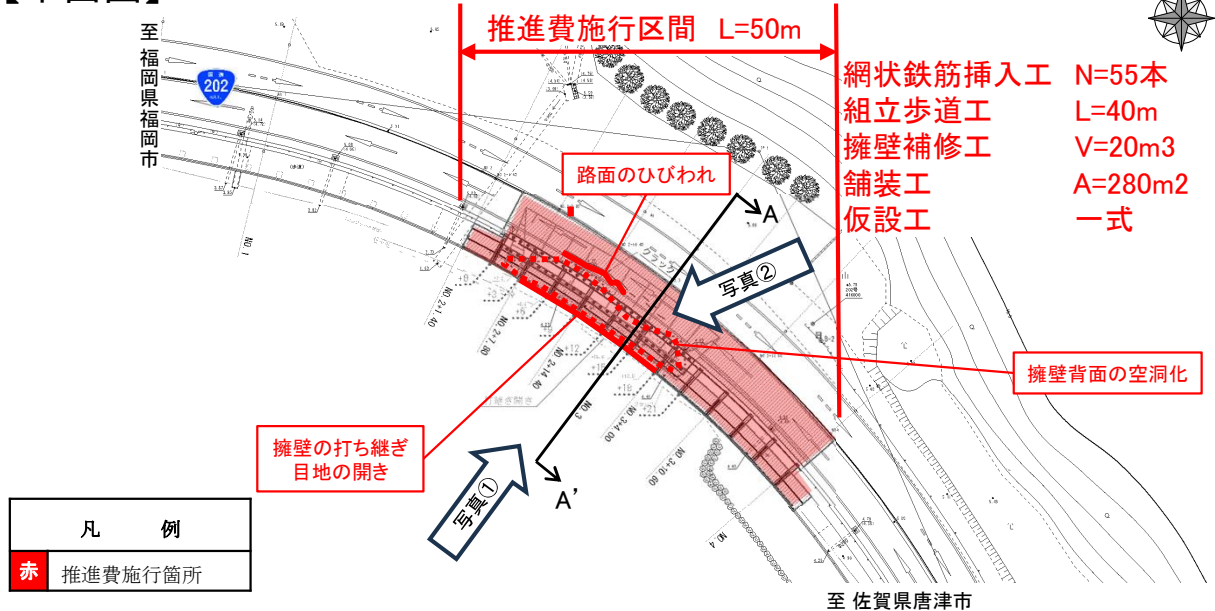


【断面図】

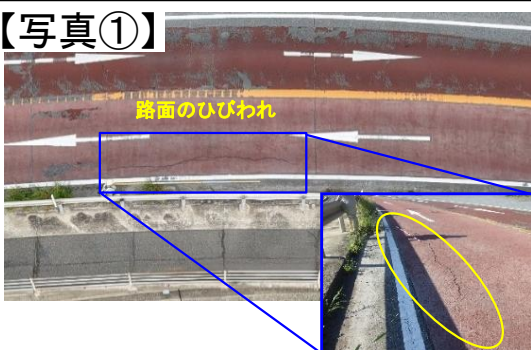
(A-A' 断面)



【平面図】



【写真①】



【写真②】



(23) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

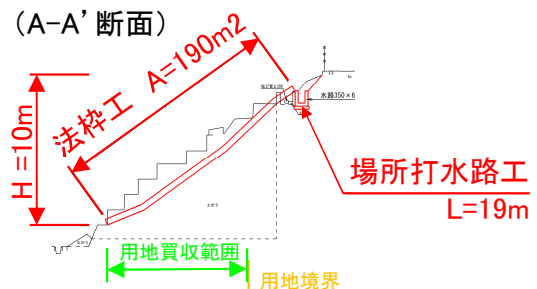
事業名	道路維持管理事業(一般国道208号)		
事業主体	国土交通省		
施行地	クマモト キタ ウエキマチ トミオウ 熊本県熊本市北区植木町富応地先		
事業費	50,000 (千円)	国費	50,000 (千円)
内容	一般国道208号では、「社会資本整備重点計画(第六次計画)」に基づき、道路法面や盛土の土砂災害防止対策を実施している。 今年度に入り、関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して、法枠工等を実施することにより、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

法枠工等を実施し、通行者の安全・安心を早期に確保する。

【位置図】

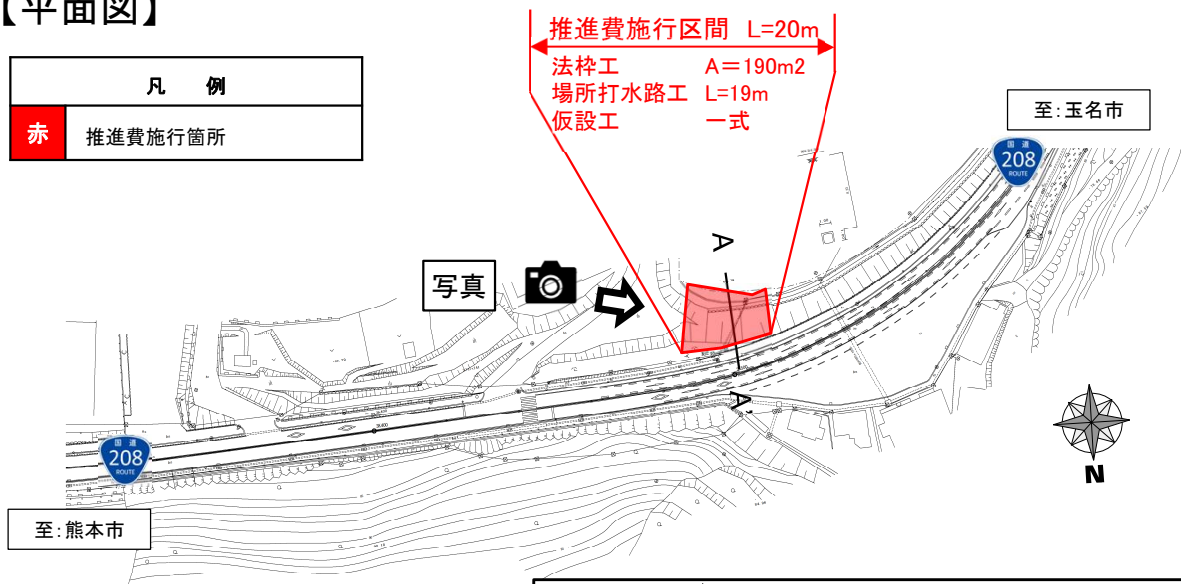


【断面図】

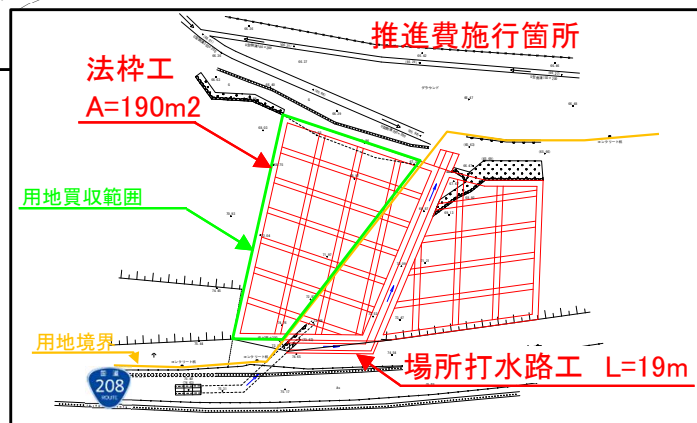
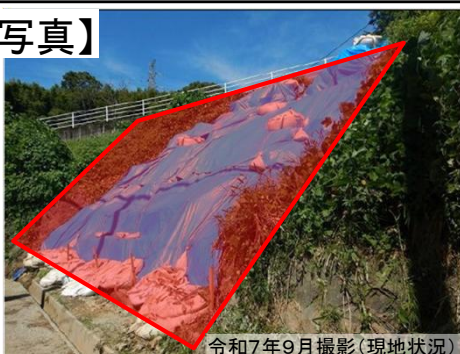


【平面図】

凡 例	
赤	推進費施行箇所



【写真】



(24) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

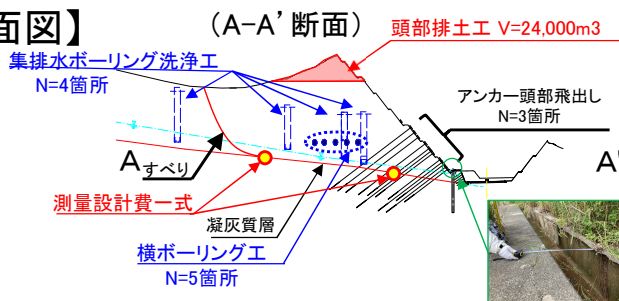
事業名	道路維持管理事業(西九州自動車道)		
事業主体	国土交通省		
施行地	カラツ キタハタカミヒラノ 佐賀県唐津市北波多上平野地先		
事業費	200,000 (千円)	国費	200,000 (千円)
内容	西九州自動車道では、「社会資本整備重点計画(第六次計画)」に基づき、道路法面や盛土の土砂災害防止対策を実施している。 既設アンカーの一部が過緊張状態にあり、今後法面の変状が進行するおそれがあることから、推進費を活用して頭部排土工等を実施することにより、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

頭部排土工等を実施し、道路利用者の安全・安心を早期に確保する。

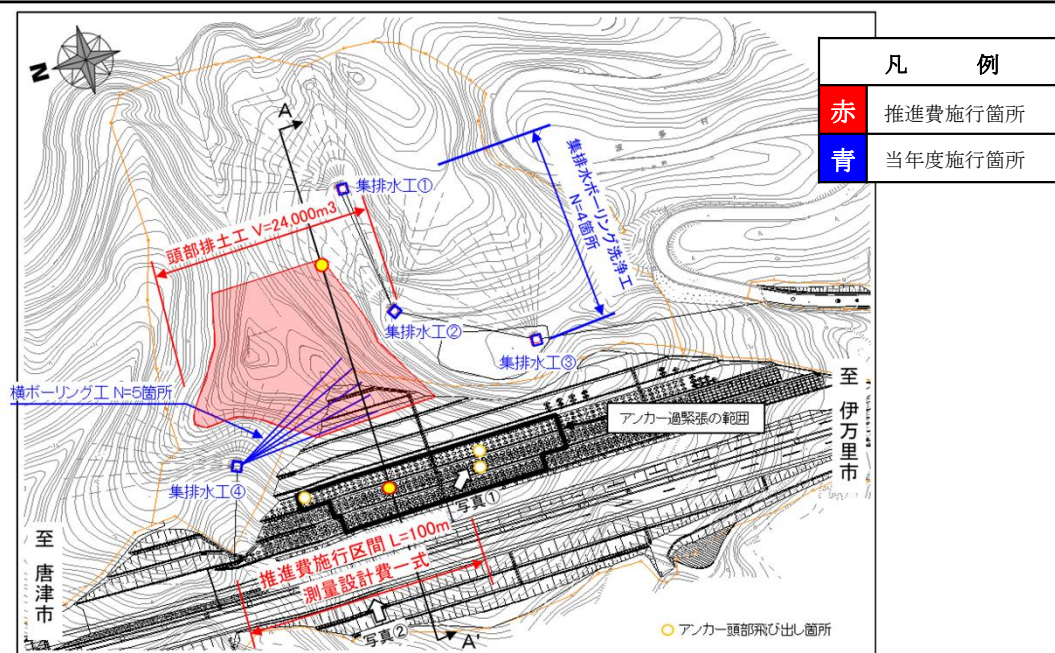
【位置図】



【断面図】



【平面図】



【写真①】



【写真②】

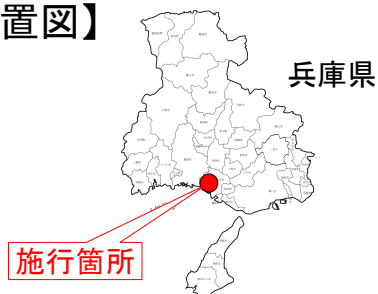


(25) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

事業名	道路更新防災等対策事業(主要地方道神戸加古川姫路線) コウベ カコガワヒメジ		
事業主体	兵庫県		
施行地	兵庫県加古川市平荘町小畑地先 カコガワ ヘイソウチョウ コバタ		
事業費	400,000 (千円)	国費	200,000 (千円)
内容	主要地方道神戸加古川姫路線では、「兵庫県強靱化計画」に基づき、道路等社会基盤施設の防災対策を実施している。 今年度に入り張出し歩道の崩落が発生し、今後道路全体まで被害が拡大するおそれがあることから、推進費を活用して鋼矢板工等を実施することにより、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

鋼矢板工等を実施し、道路利用者の安全・安心を早期に確保する。

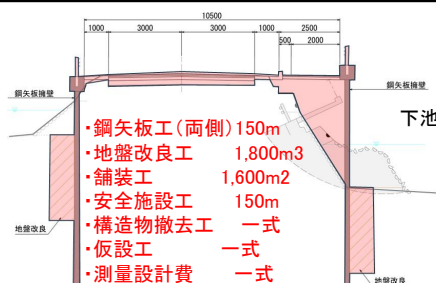
【位置図】



【断面図】

(A-A' 断面)

上池

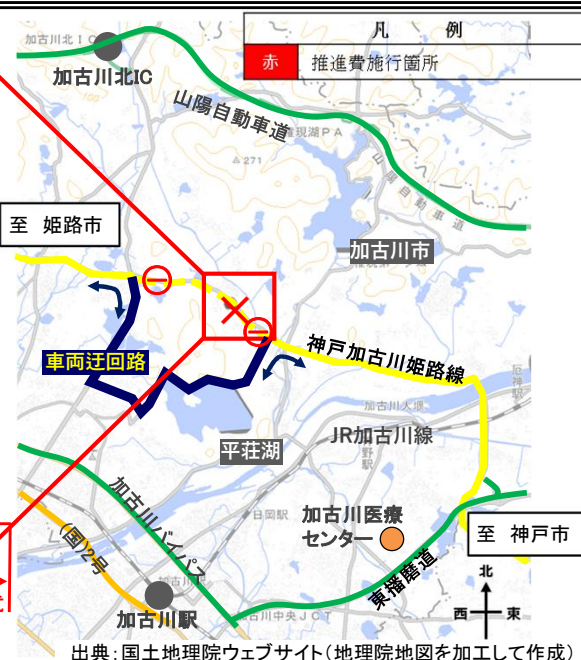


【平面図】



推進費施行区間L=150m

鋼矢板工(両側) L=150m 安全施設工 L=150m 測量設計費 一式
地盤改良工 V=1,800m³ 構造物撤去工 一式
舗装工 A=1,600m² 仮設工 一式



【写真①】

令和8年2月27日撮影(現地状況)



【写真②】

令和8年4月10日撮影(現地状況)



(26) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災対策)

事業名	シモクリシマ 国有林野内治山事業(下霧島地区)		
事業主体	林野庁		
施行地	クリシマ クリシマタグチ 鹿児島県霧島市霧島田口地内		
事業費	121,000 (千円)	国費	121,000 (千円)
内容	下霧島地区では、「全国森林計画」に基づき、緊急かつ計画的な実施を必要とする荒廃地等を対象として治山事業を実施している。 治山ダムが満砂状態であることが確認されたため、今後の降雨により、下流域への土砂等の流出のおそれがあることから、推進費を活用して排土工を実施することにより、地域住民の安全・安心を早期に確保する。		

排土工を実施し、地域住民の安全・安心を早期に確保する。

